

# FARM WORK

ふあーみーちゃん

それでは今からファームワークについて提案したいと思います。

## 情報元・調査方法

- 市役所へのインタビュー
- 大野市の公式ホームページ

(<https://www.city.ono.fukui.jp>)



まず情報源としては、市役所へのインタビュー、大野市の公式ホームページなどを使用しました。

# 目標

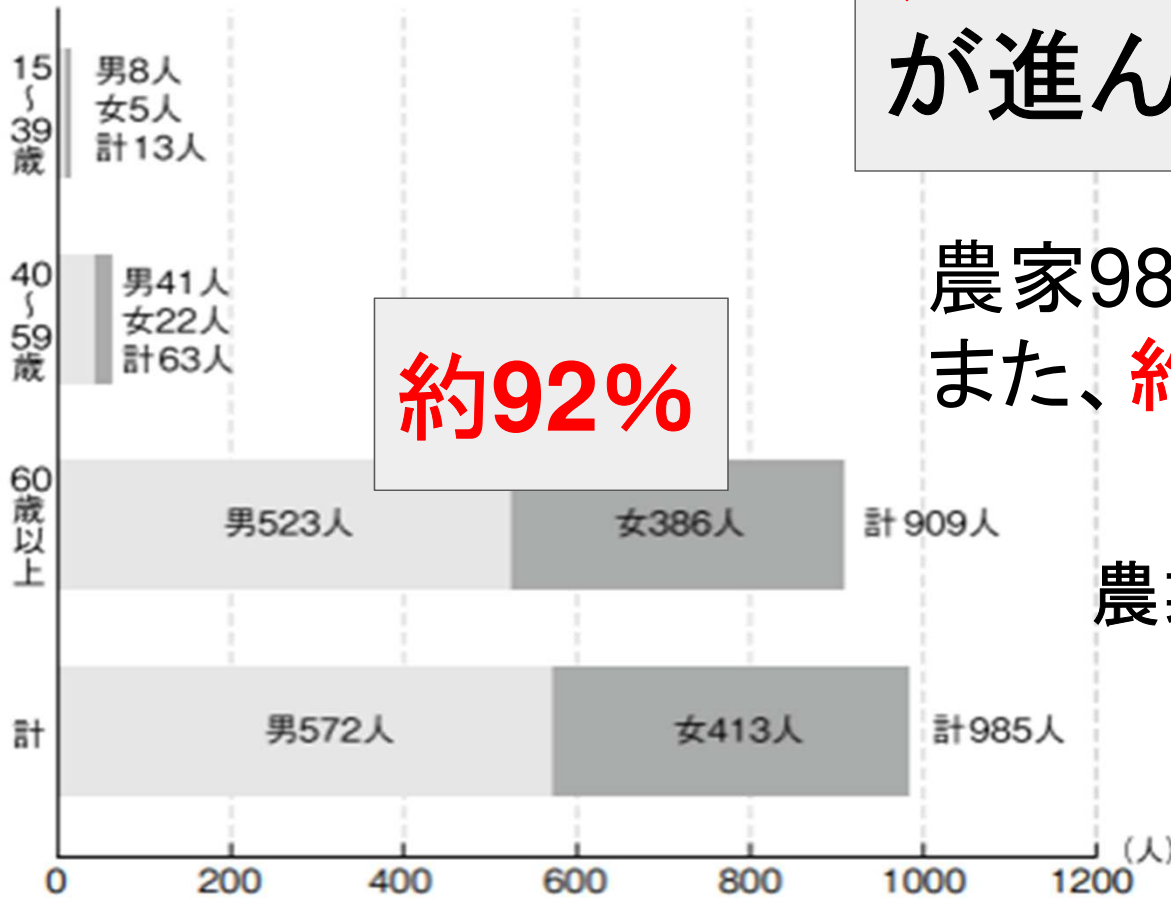


農家の負担を減らして、  
若者に農業へ興味を持ってもらう

このファームワークの目標としては農家の負担を減らして若者に農業へ興味を持ってもらうことです。

## 大野市の現状

農業就業人口 (2020年 世界農林業センサス)



農家の減少・高齢化  
が進んでいる

農家985人(2022年時点)  
また、約92%が60歳以上



農業全体が高齢化

大野市(2022)勢要覧  
<https://www.city.ono.fukui.jp/shisei/kouho-koucho/shiseiyoran.files/2022.pdf>

(閲覧日:2024年1月18日)

まずこのグラフを見てください。

このグラフは大野市の農業就業人口を表したグラフになっています。

ここからは60歳以上の方が約92%といることがわかり、大野市の農業の高齢化が進んでいることがわかります。また大野市では農家の数が年々減少していることも分かりました。



そこで農地が管理できなくなり使えない農地が増え、新しく農業を始める人が減るという負のサイクルができていることも分かりました。

草むしり

動物対策

農家が**大変**すぎる!!

炎天下での作業



さらに農業をするには草や動物への対策、炎天下での作業など、高齢者が多い農業には大変すぎるということも分かってきました。



**どうすれば農家さんを  
助けられる？**

**どうすれば若者に農業に  
興味を持ってもらえる？**

どうすれば農家さんを助けられるのか、どうすれば若者に農業に興味を持ってもらえるのか、



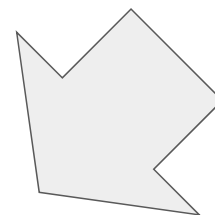
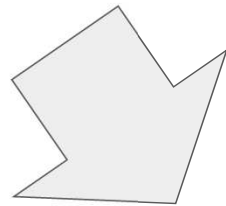
それを解決するのがこのファームワークです。ファームワークとは、僕たちが考えたサイトの  
ことです。



# 方法: Farm Workの流れ

農家さん : 登録

参加者 : 検索



マッチング！！！！

ファームワークの流れを説明します。まず農家さんにファームワークに登録してもら  
僕たちはファームワークに登録し、農家さんを検索してマッチングします。マッチングした農  
家さんたちを僕たちは助けます。

マッチング

インターネットの使用が難しい方

インターネット or 電話

利用者⇒

学生証や身分証明書の提示

トラブル防止のため！！！！

マッチング方法はインターネットや、インターネットを使うことがちょっと苦手な方には電話を使ってマッチングしてもらおうと思っています。

利用者には身分書や学生証などを提示してトラブルを防げたらいいなと思っています。

## ホームページイメージ図

# FARM

# WORK

働きたい方はこちら！

 **働き先検索** 

[コース選択]

- ・学生コース
- ・婚活コース
- ・観光コース
- ・農業講習コース

農家さんはこちら！

**▶求人登録**

これがイメージです。

例：

あらしま とみぞう

荒島 富蔵 さん

○月○日

草むしりをしてほしいです

報酬：大根 ○本 or

お小遣い ○円

学生さん 5人まで募集

場所：○○町○番○



# 4つのコースから選べる！！

学生コース

観光コース

農業講習コース

婚活コース

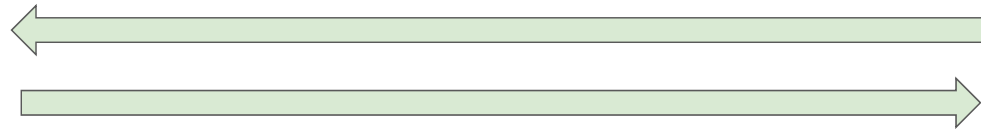
ファームワークでは4つのコースを準備しようと思っています。

# 学生コース

まず1つ目は学生コースです。

## 【学生コース】

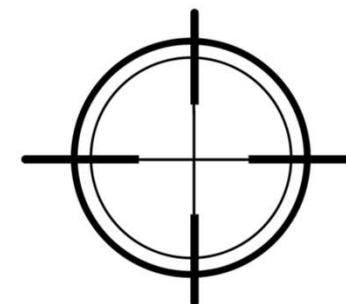
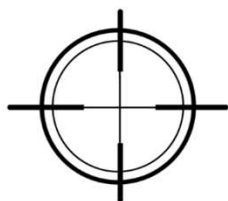
お手伝い ・草むしり  
・作物の収穫  
・田植え など



報酬 ・お金  
・作物 など

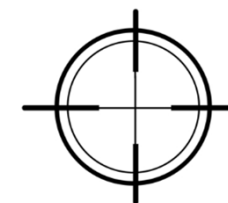
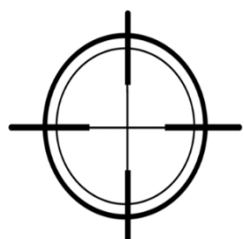


このコースでは学生が草むしりなどのお手伝いをする。そして報酬として農家さんはお金や作物を支払う。



学生コースの

狙い





## 【学生コース】

高齢者が多い農家を若い**高校生がお手伝い！**



バイトがしたい高校生と

助けが欲しい農家をマッチングさせる

お小遣い稼ぎと地域貢献ができて

**WIN!—WIN!**

学生コースで狙っていることは、農作業、肉体作業が大変な高齢者の農家さんを体力がある高校生がお手伝いすることです。

そして高校生がバイトによって経験やお金を得る。そして農家さんはそれを手助けしてもらう。両者にとっていい関係になると思います。

## 十 農業への興味UP

- ・ 仕事を間近で見れる
- ・ 農家さんと仲良くなれる
- ・ 実際に体験できる
- ・ 野菜を味わえる



加えて学生の農業への関心を高めてもらうということも期待できると思います。

# 大野高校は原則アルバイト禁止

例外的に認めてもらう



多くの生徒が参加



お互い助かる！



しかし心配なのは、人が集まるかということです。  
大野高校では原則アルバイトが禁止となっています。しかしファームワークでの活動を例外的に認めてもらう。そうすることでファームワークだけがアルバイトをできる1つの道となり、多くの生徒が参加できるのではないかと考えました。

# 観光コース

観光コースについて説明をします。

## 【観光コース】

なるべく大野で  
使ってもらおう！

報酬・・・農作物 or お小遣い

お店の人

と

物々交換

七間朝市のお店  
道の駅など

承認基準は  
お店にまかせる

例えば ジャがいも200g  
とお団子2,3本

このコースの報酬は農作物とお小遣いと学生コースと変わりはありません。  
しかしここでもらったお小遣いはできるだけ大野で使ってもらおうようにし、また、農作物を大野市内のお店へ持って行ってそのお店と物々交換をしてもらうようにします。  
物々交換の基準はお店にお任せするのですが、このようにジャがいも200gとお団子何個かという感じで、物々交換をしてもらいます。



観光コースの

狙い



## 【観光コース】

大野市の人たちと交流する！！！！

農業体験で大野の農家さん

大野の人の優しさ、

物々交換で大野のお店の方

あたたかさを知ってもらう



また来たい！！！！！！

このコースの狙いは、大野の人たちと交流をすることで、大野の人たちの温かさだったり優しさだったりを知ってもらって、また来たいと観光客の皆さんに思ってもらえるようになることです。

# 農業講習コース

農業講習コースについて説明をします。



## 【農業講習コース】

県内外の農業高校さんを集団で！！！！！！

繁忙期によびこむ

お米農家なら・・・田植えの時期

ネギ農家なら・・・夏

里芋農家なら・・・収穫の秋 など

学校行事にしてもらい、長期的な人材確保！！

このコースでは県内外の農業高校さんを集団で呼び込みます。その時期はお米農家なら田植の時期、ネギ農家なら夏、里芋農家なら収穫の秋など、それぞれの農家の繁忙期に合わせて集団で呼び込みます。

この活動を学校行事にしてもらうことで、長期的な人材確保につながるのではないかと考えています。



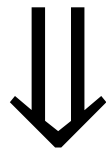
農業講習コースの

狙い



## 【農業講習コース】

繁忙期を  
乗り越える！！！！



**負担減少**

大野でしか  
できない作物



**実務経験**

このコースの狙いは、農家さんにとっては繁忙機と一緒に乗り越えることで負担を減少させ、また生徒さんにとっては大野でしかできない作物なども経験をすることで実務経験につながると考えています。

# 婚活コース

次に婚活コースについて説明します

## 【婚活コース】

# 男女のグループで農業体験

## 報酬・・・農作物やお小遣い

# 結婚相手



婚活コースは男女のグループで農業体験をしてもらって、1日をかけて仲を深めてもらいます。報酬は学生コースと変わらないのですが、何が違うかと言うと、名前の通り婚活をしてもらうので、もしかしたら結婚相手が手に入るかもしれない。そういうチャンスがゲットできるというコースになっています。



次に婚活コースの狙いを説明します。

## 【婚活コース】

将来的に田舎で  
農業をしたい

家の農家を  
継ぎたい！



まず婚活講師に来る人は将来的に田舎で農業したいと思っている人か、農家を継ぎたいと思っている人、とりあえず今農業に興味がある人が来ると思います。

# 結婚したら大野で

## 旅行！



## 農業！



## 住む！



その人たちが結婚をしたら大野で農業を始めるかもしれません。  
また大野を気に入ってもらって、大野に住もうと思う人や、2人が出会った思い出の場所だからと、大野に旅行に来るする人が増えるかもしれません。  
だからこのコースの目的は大野の農業人口や人口、観光客を増やすことを目的としています。





# 宣伝方法

次に宣伝方法について説明します。

# 宣伝方法

## 参加者

SNS  
学校のiPad  
地方紙

## 農家さん

回覧板  
口伝え  
ちらし

まず参加者の人たち、特に県内外の人にはInstagramやTikTok、そういったSNS、あるいは地方紙を活用して宣伝をし、  
学生の方には学校で使っているiPadやパソコンを使って宣伝をします。  
農家さんには回覧版や周りの人からの口伝手で宣伝をし、チラシも活用したいと思っています。

まとめ

**FARM WORK**

を提案します！！！！

以上のことから私たちはファームワークを提案します。